Japan Patent Office Patent Laying-Open Gazette

Patent Laying-Open No.

S62-261388

Date of Laying-Open:

November 13, 1987

International Class(es):

D 06 F 33/02

Title of the Invention:

Operation Mode Setting Device for

Washing Machine

Patent Appln. No.

S61·107256

Filing Date:

May 9, 1986

Inventor(s):

Naotaka Ikeda

Applicant(s):

Toshiba Corp.

* * * *

Claim 1. An operation mode setting device for a washing machine, comprising an operation control circuit selectively executing an operation mode corresponding to a plurality of combinations of each step of washing, rinsing, and drying mutually having a predetermined timing sequence or an operation mode corresponding to a single step; a display unit displaying each said step according to said predetermined timing sequence and also the type of course of a predetermined step; a start point specifying member and end point specifying member arbitrarily specifying the start point that is first in the timing sequence and an end point thereafter with respect to the display unit, and a course select member selecting the course type of said predetermined step, wherein the step included in the section starting from the start point until the end point specified

by said start point specifying member and end specifying member is set as the operation mode to said operation control circuit, and when any of the courses of a predetermined step is selected by said course select member and when that predetermined step is included in said section, setting said predetermined step with the selected course at said operation control circuit.

⑩ 日本国特許庁(JP)

の特許出願公開

母 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 261388

@Int.Cl.4

識別記号

庁内整理番号

@公開 昭和62年(1987)11月13日

D 06 F 33/02

N-8119-4L A-8119-4L

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

◎発明の名称 洗濯機の運転モード設定装置

②特 顧 昭61-107256

20出 願 昭61(1986)5月9日

砂発 明 者 池 田

尚 孝

場内

⑪出 願 人 株 式 会 社 東 芝

川崎市幸区堀川町72番地

邳代 理 人 并理士 佐 藤 強

一例 細 剝

1 免明の名称 洗濯機の運転モード設定装置

2 特許請求の範囲

1. 相互に所定の時間的序列のある洗い。すす ざ及び脱水等の各行程を複数組合わせた運転モー ドもしくは単独の行程の運転モードを択一的に尖 行する運転制御回路と、前記各行程を前記所定の 時間的序列に従って示すと其に所定行程のコース 種別を示した表示部と、この表示部に対しその時 間的序列が先の開始点及びこれより後の終了点を 夫々任政に指定する始点指定部列及び終点指定部 材と、前記所定行程のコース種別を選択するコー ス選択部材とを具備し、前記始点指定部材及び終 点指定部材にて指定された開始点から終了点まで の区間に含まれる行程を運転モードとして前記運 転制御回路に設定し、前記コース選択部材により 所定行程のいずれかのコースが選択され且つその 所定行程が前記区間に含まれるときには終所定行 投をその選択されたコースで前記運転制御回路に 設定するようにしたことを特徴とする洗濯機の選 転モード設定装置。

3 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

水免明は洗い、すすぎ及び酸水等の各行程を 設定された選転モードにて実行する洗濯機に係り、 特にその選転モードの設定方式を改良した洗濯機 の選転モード設定装置に関する。

(従来の技術)

従来、この洗濯機例えば全自動洗濯機では、マイクロコンピュータから成る運転制御回路を紹えて、この運転制御回路に複数の運転モードを択一的に設定し、その運転モードを運転制御回路に実行させるようにしたものが低されており、上記行を放び脱水行程を連接して行なう「全自動」なる運転モードと、洗い行程からすずが行程を行なう「洗いのみを行なう「洗いのみ」ない行程のみを行なう「洗いのみ」な

特開昭62-261388(2)

る選転モードと、すすぎ行程のみを行なう「すす ぎのみ」なる運転モードと、脱水行程のみを行な う「脱水のみ」なる運転モードとがある。これら 複数の運転モードを運転制御回路に設定するにつ いて、従来の全自動洗視機では、第1関に示すよ うに、操作パネルーに、上述の洗い。すすぎ及び 脱水の各行限と、洗い行程における設定時間及び 股水行程における設定時間を失々表示する表示部 2 を設け、さらに、各行程を運転制御回路に入力 改定する洗い行程改定スイッチ3,すすぎ行程政 定スイッチ 4 及び吸水行程設定スイッチ 5 を夫々 設ける構成としている。前して、従来において、 運転モードとして例えば「金自動」なる運転モー ドを設定する場合には、まず、洗い行程設定スイ ッチ3を適宜回数操作することにより、洗い行程 を設定すると共に、その操作回数によって洗い行 程の洗い運転災行時間(例えば操作回数1回で - 「15分」、別2回で「10分」、同3回で「5 分」)を設定し、次にすずき行程設定スイッチも を操作することにより、すすぎ行程を設定しさら

に股水行程数定スイッチ 5 を適宜回数操作することにより、股水行程を設定すると及に、その操作回数に従って脱水行程の脱水運転実行時間(操作回数 1 回で「3分」、同3回で「3分」、同3回で「5分」)を設定する。これにで数定実行時間による設定する。これにで数定実行的以近による脱水行程がその時間的序列に従って実行される。他の運転モードを設定するについても、同様に各スイッチ 3、4 及び 5 のいずれかを適宜回数操作して設定する。尚、運転モードを設定した後にはスタートスイッチ 5 を操作してその運転モードを運転網額回路によって実行させる。

(鬼明が解決しようとする問題点)

しかしながら、上記従来の場合、設定すべき 選転モードに含まれる行程をすべて設定操作しな ければならず、このため、複数にわたる運転モー ドの個々についてその行程内容を把握しておくこ とが必要で、場合によってはその運転モードの行 程内容を選次確認しなければならないこともあり、

総じて運転モードの設定のための操作手順が設施 でわかり難いというのが火帽であった。

従って本発明の目的は、運転モードを選択的に 設定するについて、これを容易に設定操作するこ とができ、さらには、各行程のうち所定行程にコ ースの種別があるときにはその所定行程を任意の コースで改定できる洗濯機の運転モード設定装置 を提供するにある。

【危明の構成】

(問題点を解決するための手段)

材及び終点指定部材にて指定された開始点から終 了点までの区間に含まれる行程を選転モードとし で国記運転制御回路に設定し、商記コース選択され 材により所定行程のいずれかのコースが選択され はつその所定行程が前記区間に含まれるときには 該所定行程を選択されたコースで運転制御回路に 設定するように構成したものである。

(作用)

実行すべき行程をその時間的序列に従って始 点指定部材及び接点指定部材の操作によって大々 指定すると、両部材で指定された区間に含まれる 行程が延恒モードとして改定される。この場合、 これに先立ち所定行程のコース報例がコース選択されると、この所定行程が解記 区間にあるときには該所定行程をその選択された コースで改定する。従って、所定行程にあって時間的序列の指定ではできないコースの種別も設定できるところとなる。

(実施例)

以下水発明の第1の火旋例につき第1図乃至

特開昭62-261388(3)

並 4 図を参照して説明する。まず、第 2 図におい て、11はマイクロコンピュータから成る運転制 御回路で、これは、所定の時間的移列のある洗い。 すすぎ及び脱水の各行程を設定された運転モード に従って火行する。12はクロック回路で、これ は電波回路13から商川電源に同則した基準パル スを受けて運転制御団路11にクロックパルスを 与えるようになっており、選転制御何路11ほご のクロックバルスに基づく計時機能を貸している。 14は操作装置であり、これは第1回に示す始点 指定部付32及び終点指定部付33並びにコース 選択部付35を育して構成されていて、この各捐 定部付32、33の操作及びコース選択部付35 の操作に基づき運転モードについての設定信号を 運転制御阿路11に与える。15は関示しない洗 い兼脱水川の何転槽における水位を検出して検出 以号を選転制御回路 1.1 に与える周知の水位検出 装置である。16は回転槽への給水をする給水弁、 17は回転格及び世界外(図示せず)を選択的に 製動するモータ、18は回転植内の水を貸出する

排水井であり、これら給水弁16。 モータ17及 び非水弁18は、運転制御同路11から与えられ る以動目号により火々以動回路19、20及び2 1を介して駅勤される。次に第1次には、操作バ ネル22を示しており、列凶において、23は炎 示器であり、これは、洗い、すすぎ及び能水の各 行程を示すための行程表示部24と、洗い及び脱 水の各行程の運転実行時間を表示する時間表示部 25,26と、火行される行程を発光表示する強 光ダイオード27群と、各行程を仕切り表示する ためのマーカー 2 8 及び 2 9 と、コース経期のあ る所定行はであるすすぎ行似の各コース内容を示 すコース表示部30とから成り、行程表示部24 は、「洗い」、「すすぎ」及び「脱水」の名义字 を各行程の時間的序列に従って、例えば左側から 右方向へ並ぶように付設して成る。又、マーカー 28は洗い行程の終了点(又はすすぎ行程の開始 点)を表わし、マーカー29はすすぎ行程の終了 点(又は脱水行程の開始点)を表わしている。又、 コース表示部30はすすぎ行程の各コースである

「節約」。「標準」及び「企入り」なる文字を左 省に付投して成る。31は操作パネル22にあっ て行程表示部24の下方部に左右方向に延びるよ うに形成された掛動孔部で、この掛舞孔部 3 1 に 始点指定部付32及び核点指定部付33が失々上 との対応位置間で閉動可能に配置されており、こ の調指定単付32、33は、掛動後は上記各対応 位置に保持されるようになっている。34はコー ス表示部30の下方部にた右方向に延びるように 形成された併發孔部であり、この摂動孔部34に コース選択部材35が摂動可能に配置されている。 前記両指定部付32及び33並びにコース選択部 材35は図示しない設定信号出力回路と共に既述 の操作装置14を構成するものであり、設定信号 出力回路は各指定部材32及び33の摺動位置に 応じて行程の開始点設定は母及び終了点設定信号 を運転制御団路11に与え、乂、コース選択部材 35はこの閉動位置に対応したコース設定保好を 運転制御川路11に与える。尚、36は電源スイ

ッチ、37は一時停止堆川のスタートスイッチで ある。

ここで、上記運転制御回路11は、操作装置1 4 から与えられる開始成数定信号及び終了成数定 信号に基づき洗濯運転プログラムの実行範囲を設 定するもので、即ち運転モードを設定するもので あり、又、この場合すすぎ行程が上起実行範囲に 合まれるときにはコース設定信号に基づきすすぎ 行程を「節約」。「標準」及び「急人り」のいず れかコースで設定する。そしてその設定された運 転モードに従って給水卯16、モータ17及び排 水非18を適宜駆動制御する。 耐して、操作装置 14の各指定部材32及び33の操作と運転制御 岡路11に設定される運転モードとの関係を述べ る。予め、運転制御回路11に設定される運転モ ードを大脚すると、、洗い,すすぎ及び脱水の各 行殷をその順に火行する「全自動」なる運転モー ド(第3回に示す)と、洗い行程のみを実行する 「洗いみ」なる運転モードと、洗い及び脱水の谷 行程を順に実行する「洗い・すすぎ」なる運転モ

特開昭62-261388(4)

ードと、すすぎ及び脱水の各行程を順に実行する 「すすぎ・脱水」なる運転モードと、脱水行役の みを災行する「脱水のみ」なる運転モードと、す すぎ行程のみを実行する「すすぎのみ」なる運転 モードとがある。洗い行能は給水運転と洗い運転 とから成り、この洗い選転はその火行時間が「1 5分」、「10分」及び「5分」のいずれかに拉 定される。又、すすぎ行艮は既述したように「節 約」、「ほ準」及び「全人り」のいずれかのコー スをもって成るもので、「節約」コースはいわゆ るためすすぎ選帖を一回実行するものであり、 「構物」コースはためすすぎ延転を2回収行する ものであり、そして「2人り」コースはいわゆる **北水すすぎ運転を2則災行するものである。さら** 「に脱水行程は排水運転と脱水運転とから成り、脱 水運転の実行時間は「5分」、「3分」及び「1 分」のいずれかに設定される。耐して、第4回で 示すように、始点指定部付32を、表示部23の 「洗い」中の「15分」を示す位置に合わせ、又、 終点指定部付33を、「脱水」中の「5分」を示

び 俳水弁 1 8 を 適宜 駆動制御し、又、 危光 ダイオード 2 7 は 火行中の行程に対応するものが 順に点減する。

尚、運転モードとしては、上述の「全自動」なるモードの他に、「洗いのみ」、「洗い・すすぎ」、「すすぎ・脱水」、「脱水のみ」及び「すすぎのみ」の各モードがあるが、これらは、始点指定部付32及び終点指定部付33の折定操作によって任意に指定できる。 X、すすぎ行程についてのコース選択設定も選択部付35の操作によって上記「標準」コースの他に「節約」コース及び「全人り」コースも任意に選択設定できる。

このような本実施例によれば、運転モードを設定する場合に、これを、その開始点に相当する行程とを各指定部材32及び33によって指定するだけの操作で済ませ得、しかもこの場合、表示部23によって、洗い。すすぎ及び脱水の各行限を時間的序列に従って表示するようにしているので、その表示部23の表示に従って始点指定部材32及び終点指定部材33

す位異に合わせる。この場合、始点指定部付3 2 によって指定された関始点たる「洗い15分」か ら、核点指定部計33によって指定された終了点 たる「説水を分」までの区間含まれる行程(洗い 選転災行時間15分の洗い行程と、すすぎ行程と、 脱水運転火行時間5分の脱水行程)が運転モード この場合「全自動」なる運転モードとして運転制 御國路11に指定設定される。又、この場合、上 記区間における行程に対応する危形ダイオード 2 丁が点灯(点灯状態を斜線をもって示す)され、 以て、上記区間のにおける行程が他の区間におけ る行科と区別して表示される。そして、コース進 択部付35をコース並ぶ路30におけるいずれか の表示文字例えば「橋幣」なる表示文字に合わせ るように選択恐作すると、この場合、すすぎ行程 が上記指定区間に含まれるから、渡すすぎ行程が 「標準」なるコースで運転制御国路11に設定さ れる。前して、スタートスイッチ37をオン労作 すると、選転制御川路11は、その設定された選 転モードを実行すべく約水井16、モータ17及

の操作をすることができ、運転モードの行程内容 を予め想別しておく必要もなく、総じて、運転モ ード設定のための操作を権めて容易に行なうこと ができる。

特に本実施例の場合、始点指定部材32及び終

特開昭62-261388(5)

点指定部付33を各行役との対応位置に保持するようにしたので、次回に選転モードを設定する場合、その運転モードに変更がないときには、各指定部付32及び33の位置に応じた設定信号に基づいて前回設定された運転モードが運転制御回路11に設定されるので、操作のやり進しを何等要さず、光便ならしめ得る。又、本実施例によれば、免光ダイオード27によって、指定された区間に含まれる行程を他の区間における行程と区間して表示するようにしたので、設定すべき運転モードの行程内容の確認ができ、よって試設定もなくし得る。

節 5 図及び節 6 図は本免明の節 2 の実施例を示し、この実施例では、すすぎ行程についてのコースの種別及びそのコースの選択の方式が第 1 の実施例と異なる。即ち、この第 2 の実施例におけるすすぎ行程のコースは、すすぎ回数(1 回及び 2 回のいずれか)とすすぎ形態(ためすすぎ及びは水すすぎのいずれか)との組合わせによりそのコースの種別として 4 通りがある。面して、その 4

第3のコースが選択設定されると共に発光ダイオード40万至42が点灯され、そして、同じく陸作同数が「3」ときには、すすぎ回数が「1」ですすぎ形態が「注水すすぎ」なる第4のコースが選択設定されると共に発光ダイオード41及び42が点灯される。この第2の実施例おいても、第1の実施例と同様の効果を得ることができる。

前、本作明は上記各実施例に限定されず、 受旨 を遊脱しない範囲内で種々変更して実施できるも のである。

[危明の効果]

本他明は以上の記述にて明らかなように、相互に所定の時間的序列のある洗い。すずぎ及び脱水等の各行程を複数組合わせた運転モードもしくは単独の行役の運転モードを択一的に実行する延転制御回路と、開記各行程を前記所定の時間的序列に従って示した表示部と、この表示部に対しその時間的序列が先の開始点及びこれより後の終了点を失々任意に指定する始点指定部材及び終点指定部材とを具備し、この始点指定部材及び終点指

通りのコースを選択設定するコース選択部付3 8 は自動復量形のブッシュスイッチから成り、この コース選択部材38の押圧操作回数によって各コ ースが選択設定されるようになっている。乂、こ のすすぎ行程のコース表示部39には、「すすぎ 阿敦」及び「往水すすぎ」なる文字が付設されて いると此に、すすぎ回数「1」及びすすぎ回数 「2」 投びに「注水すすぎ」を免光数示するめた の免光ダイオード40、41及び42か配設され ている。面して、コース選択操作についての具体 例を旬6図に示しており、コース選択部材38の 操作阿敦が「()」のとき(電解投入時)にはすす ぎ回数が「2」ですすぎ形態が「ためすすぎ」な る第1のコースが選択設定されると共に発光ダイ オード40及び41が点灯され、同じく操作回数 が「1」のときにはすすぎ回数が「1」ですすぎ 形態が「ためすすぎ」なる第2のコースが選択設 定されると氏に発光ダイオード41が点灯され、 乂、同じく操作回数が「2」のときには、すすぎ 則数が「2」ですすぎ形態が「往水すすぎ」なる

宇 忽 身にて 指定 された 関始点から終 了点までの 区 間に含まれる行程を選択モードとして前記運転舗 毎回路に設定するようにしたところに第1の特徴 を有し、これにより、運転モードを設定する場合、 その開始点に相当する行程と終了点に相当する行 限とを失々始点指定部材及び終点指定部材によっ て指定する操作するのみで、運転モードを所望に 設定でき、しかも、各指定部材によって指定すべ き行程内容は、行程をその時間的序列に従って表 示した表示部によって容易に質別でき、よって、 運転モードに含まれる行陽を全て改定操作しなけ ればならない従来に比して、運転モードの設定操 作を構めて容易ならしめ得、さらに、機械的設定 構造ではなく、選転制御同路を用いた電気的設定 構造としたので、各指定部材による指定行程内容 を次回の指定にそのまま活かすことも可能で、次 何の選帖モード設定に変更がない場合には、設定 操作も方き引る便利さも引ることができ、さらに 本免明では、表示部に頻定行程のコース種別をを 示すようにすると共に、所定行程のコース種別を

特別昭62-261388(6)

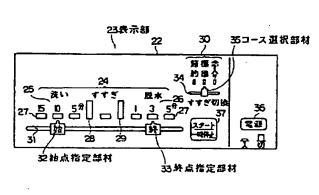
点抗定部材、33は转点抗定部材、35はコース 選択部材、38はコース選択部科である。

選択するコース選択部村を設け、そのコース選択部村により所定行役のいずれかのコースが選択されるときには政所定行程をその選択されたコースで運転数には政所定行程をその選択されたコースで運転数と付し、これにて、所定行程に時間的移列のないのであるときにも、始点指定部村による運転モードの設定を支降なく行ない得る等、優れた効果を奏する。

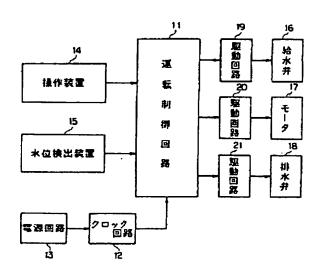
4 図面の簡単な説明

第1 図乃至第4 図は本発明の第1 の実施例を示し、第1 図は操作パネルの正面図、第2 図はプロック図、第3 図は「全自動」なる通転モード内容を表わすタイムチャート、第4 図は操作状態を説明するための操作モード図である。第5 図及び第6 図は火々木発明の第2の実施例を示す火々第4 図相当図及び操作内容図である。そして第7 図は従来例を示す第1 図相当図である。

四中、11は運転制御回路、14は操作袋費、 23は表示部、27は免光ダイオード、32は始 出題人 株式会社 東 芝 代理人 弁理士 佐 羅 望 蔡理



第 1 図

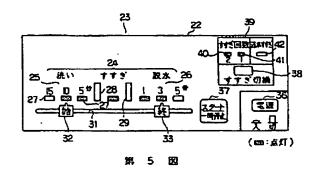


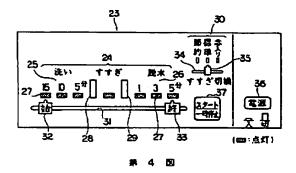
第 2 図

特開昭62-261388 (7)

7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	5#							
	יים ו	#a	5 *	209	16	5*	3#	1 *
្រាស					22/22 22/22	0214	777	
福準		777	777	12 10 T	77.77	77.72	<i>111</i> 2	æ
金入り	222	///	777	注水7 7///	77	7772	7772	
	福準	福準, 2777	福準,2777777	福準,加加加加	海埠 2000000000000000000000000000000000000	海埠 ////////////////////////////////////	海埠 ////////////////////////////////////	15 kg 211211111111







コース	コース選択語財 後 作 回数	ランプ表	示	すずぎ回数	注水すだ
第1のコース	0	* 1 5 回数 . 2 2 2 1 3 2 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2 ×115	2 🗷	ためすすぎ
第2の コース	1			. 1 @	ためすすぎ
祭3の コース	2	<i>UD</i> 9/22	523	2 🕮	注水11克
#4の コース	3		E 30	10	注水すすぎ

第 6 图

